路上工事の騒音対策に

騒音環境負荷低減製品

ブレーカー　ノイズ　サイレンサー

NETIS 登録番号　CB−080034−A、 登録年月日 2009年3月30日





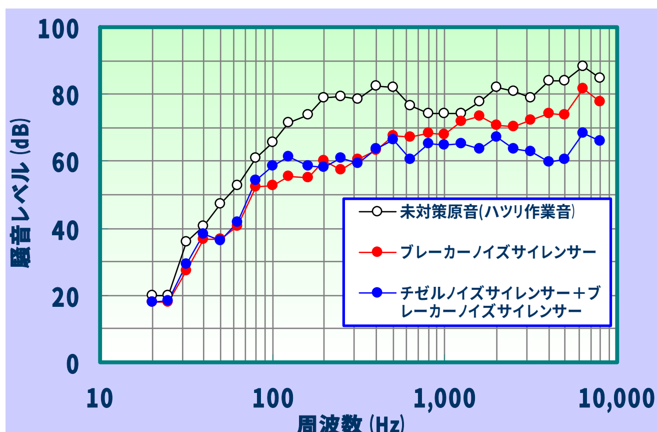
路上工事等の取り壊し作業に使用する小さな道具ですが、仕事中は誰にも負けない大きな音で多くの方に迷惑をお掛けする、極めて環境負荷の高い道具であるエアー ブレーカーの排気騒音を低減させる装置です。

このブレーカー ノイズ サイレンサーは、使用済みとなった圧縮空気がブレーカー本体の排気口より排出される時に発生させる100〜1,000Hzの周波数帯域の騒音を大幅に低減させる事を可能とします。その結果として、エアー ブレーカーの発生空撃音、騒音値 ９４．６ｄＢ（Ｌ５）を、このブレーカー ノイズ サイレンサーを取り付ける事により８６．０ｄＢ（Ｌ５）まで低減させ、原音からの低減量差 ８．６ｄＢ（Ｌ５）を実現させます。

また、別売のチゼル ノイズ サイレンサーと併用して使用する事により、原音からの低減量差 １７．６ｄＢ（Ｌ５）も可能になります。

ブレーカー ノイズ サイレンサーの騒音低減性能

周波数分析結果



騒音測定結果

騒音対策	騒音レベル (L5, dB)	原音からの低減量 (L5, dB)
騒音未対策(従来のハツリ)	94.6	-
ブレーカーノイズ サイレンサー	86.0	8.6
ブレーカー ノイズ サイレンサー ＋チゼル ノイズ サイレンサー	77.0	17.6

使 用 及 び 安 全 上 の 注 意 事 項 に つ い て



使用上の注意

- 本製品は、古河ロックドリル株式会社 にて製造されていますＦＣＢ２０型 エアー ブレーカー及びこの型番に相当する他社型番のブレーカーに取り付け可能です。従いまして、この型番以外のエアー ブレーカーには装着出来ませんので、本製品のご購入に当たっては、お持ちのエアー ブレーカーのメーカーと型番をご確認下さい。
- 本製品は、路上工事での騒音対策を目的とする製品として設計されています。他の目的や用途には、使用しないで下さい。
- 本製品を使用する際には、以下に記載した事項を必ずお守り下さい。以下に記載した事項に反した使用をされますと、本製品が破損し、正常な使用が出来なくなります。

  ① ブレーカーノイズサイレンサーを取付けてハツリ作業を行う際に使用するエンジンコンプレッサーは、必ずアフタークーラー付きの機種をご使用下さい。
  - アフタークーラー付き以外のエンジンコンプレッサーを使用してハツリ作業を行いますと、圧縮空気中に含まれる水分によって、圧縮空気通過部分の吸音フォームに水分が吸着され、騒音の吸音効果が損なわれます。
  - また、冬季においては、吸音フォームに吸着された水分が凍結することにより、吸音フォームの破損並びにエアー ブレーカー自体の故障を発生させます。
  - 連続して使用する際に、吸音フォームの含水、埃等の目詰りにより、ブレーカーからの圧縮空気の流出が妨げられることにより、打撃性能、消音効果が低下します。性能確保を図るために、定期的に内部の点検をして下さい。

  ② 本製品は、エアー ブレーカーをご使用になる前に装着して下さい。作業終了後は、必ず本製品をエアー ブレーカーから取り外して下さい。

  ③ 本製品をエアー ブレーカーに装着したままの状態で、放り投げたり、倒したり、金属若しくはコンクリートの様な固い物にぶつけないで下さい。本製品の外筒（ケース）が変形して、正常な状態での使用が出来なくなります。

  ④ 本製品を使用しない時は、半割となっている2つの本体外筒を合わせて円筒の状態にし、付属のボルトを本体外筒にある外筒締め付け部のナットに仮締めした状態で保管して下さい。

  ⑤ 本製品にエアー ブレーカーを装着する際は、本製品への装着方向及び装着位置を間違えないように注意をお願いします。装着方向・位置を間違えますと、外筒の内部に有ります吸音フォーム及び外筒と一体となっている仕切り材を破損させる恐れが有ります。



作業上の注意

- 現場での作業時は、適切な保護具（ヘルメット、手袋、安全靴、防塵メガネ、防音ヘッドホーン等）及び施工器具を使用して下さい。
- 本製品をエアーブレーカーに取り付けて使用する時は、エアーブレーカーがブレーカーノイズサイレンサーに対して適正な装着位置に装着されているかを確認した後に、本体外筒(ケース)を合わせて、ブレーカーと吸音フォーム、シールゴムの収まり状態を確認してください。
- その後に、スパナー、レンチ(17 ミリ)等を用いて、付属品のボルトを本体外筒の締め付け部のナットに回し付け、円筒形状となった外筒合わせ面より、圧縮空気が漏れない程度の締め付け強さで左右のボルトを均等、交互に締め付けて下さい。（締め付けすぎますと、締付け部の金具部が変形しますので注意を願います。）



その他

- 半割りとなっている外筒(ケース)の上部に取り付けてある上部遮音フォームと下部に取り付けて ある圧縮空気通過部分吸音フォームは、消耗部品です。フォームが劣化して、防音性能が下がってきた場合は、フォームを下記販売店より購入し、交換してください。
- 外筒合わせ面のシールゴム（側面突き合せ部、上部ブレーカー突き合せ部）が摩耗、破損して防音性能が下がってきた場合は、シールゴムを下記販売店より購入し、取扱説明書の手順で交換してください。
- 本製品の仕様・形状は、改良のため予告なく変更する場合があります。

製品開発製造元 ： 大有建設株式会社 製品販売事業部 ＴＥＬ：052-881-1657

■ 販売店